

音楽・リズム表現技術3・4級





検定内容



4級 童謡歌唱



3級 ピアノ演奏・童謡歌唱



2級 ピアノ演奏・童謡歌唱

1級 ピアノ演奏・童謡の弾き歌い



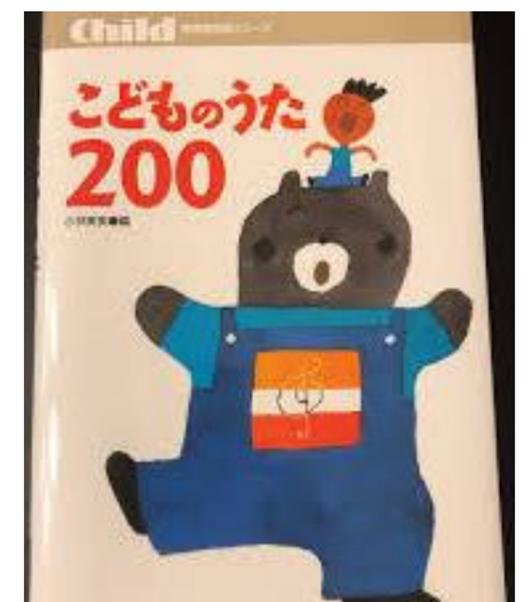
準備するもの



- よく調律されたピアノと椅子
- バイエルピアノ教則本
 - 「標準バイエルピアノ教則本」(全音楽譜出版社)
 - 「標準版バイエルピアノ教則本」(音楽之友社)
- 「こどものうた200」(チャイルド本社)
- ストップウォッチ
- (必要であれば) 譜面立て



「標準バイエルピアノ教則本」
(全音楽譜出版社)



「こどものうた200」
(チャイルド本社)



実施方法 その1



- ①課題曲は「**実施上の注意**」に記載されるので、
よく練習をしておく。
- ②試験曲は課題曲の中から出題。**1週間前に提示**する。
- ③暗譜をする必要はない。
- ④検定時間は、着席してから退室するまで**5分以内**とし、
1回だけ弾き直し、うたい直しができる。



実施方法 その2



⑤歌唱は、はじめの音をピアノなどでとってからうたい始める。

⑥歌唱は無伴奏とし、指示されたところまでうたう。

移調してもよい。

(移調した場合は移調した出だしの音をとる)

⑦ピアノについて、繰り返しのある曲は繰り返しをしなくてよい。

⑧**ピアノ・歌唱・引き歌いは送付した楽譜を用いる。**



評価についての注意



- ①ピアノ、演奏を中断した場合、1回だけ最初から弾き直し、
歌い直しができる。
- ②受験態度など、採点上特に問題のある事項については
5点の範囲で減点する。
- ③4級で拍子をうたずにうたった場合、失格とする。



出題の趣旨

バイエルNo. 30～47程度のピアノ演奏と歌唱により、ピアノと歌唱の表現技術の基礎を検定する。

3級からは、拍子は打たない



3 級



出題例

問題1 ピアノ

バイエルピアノ教則本No. 36を弾きなさい。

問題2 歌唱

「ぞうさん」を2番までうたいなさい。

(無伴奏とする)

2019年度 課題曲より

3級採点



3 級



観点	ピアノ			歌唱		減点(受検態度5点の範囲)	実技得点(35点以上合格)	合否の判定
	1. 指先、手の形など打鍵がよい	2. 正確に楽譜を読み取り、演奏している	3. 安定した速さを維持していて、流れが良い	1. 発声に無理がなく、正しい音程とリズムで相手にうたいかけている	2. 歌詞を正しく解釈し、表情が豊かである			
得点	0・3・5・8・10	0・3・5・8・10	0・3・5・8・10	0・3・5・8・10	0・3・5・8・10		50	
配点	10	10	10	10	10			
例1								
例2								



ピアノ演奏指導のポイント

1. 椅子の座り方と、弾く姿勢は正しいか。



椅子に浅く腰掛ける

足はペダル付近に
しっかり置く



3 級



ピアノ演奏指導のポイント

2. 正しい手と指の形。



爪は短く切る

手はそっと卵を持つような形で

手首が鍵盤から下がらないように



3 級



この座り方・弾き方は??



深く腰掛けすぎ ×



指が伸びています ×
手首がさかっています ×

足がペダル付近にありません ×
足が床についていません ×

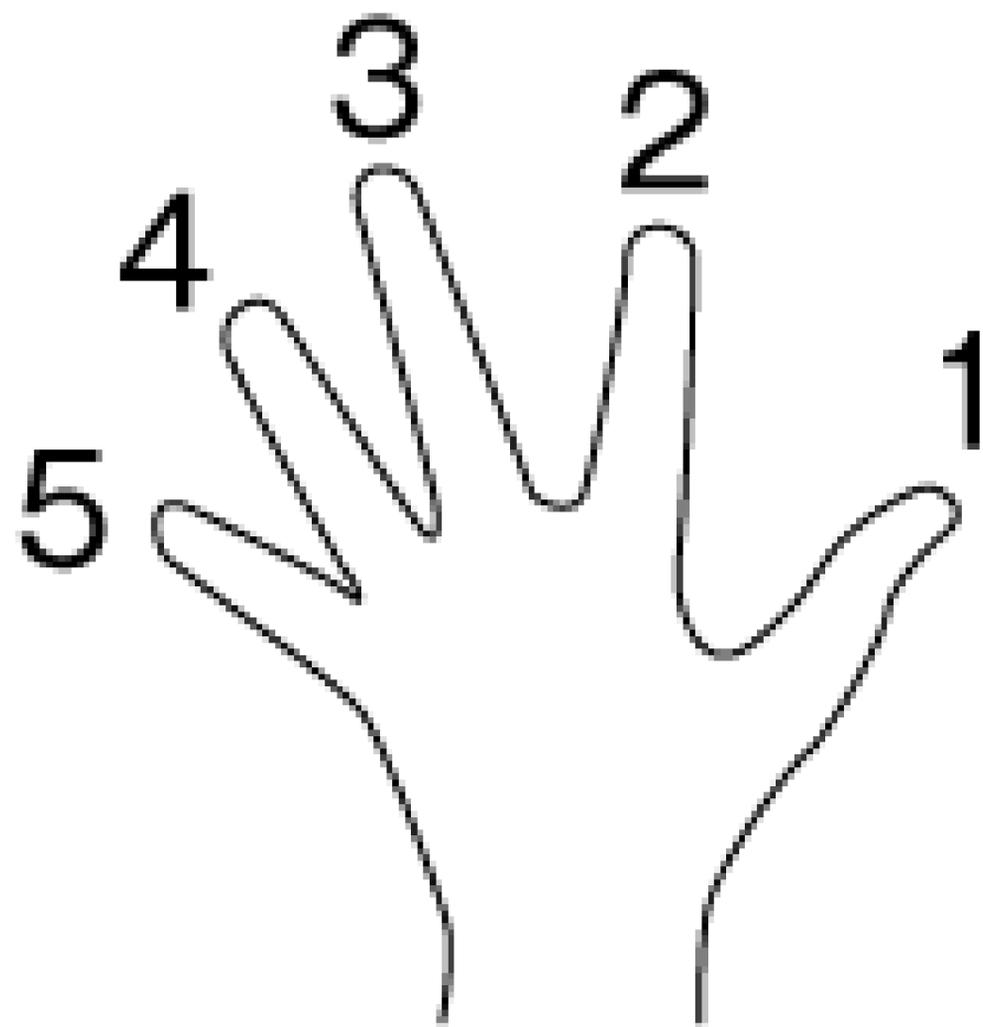


3 級

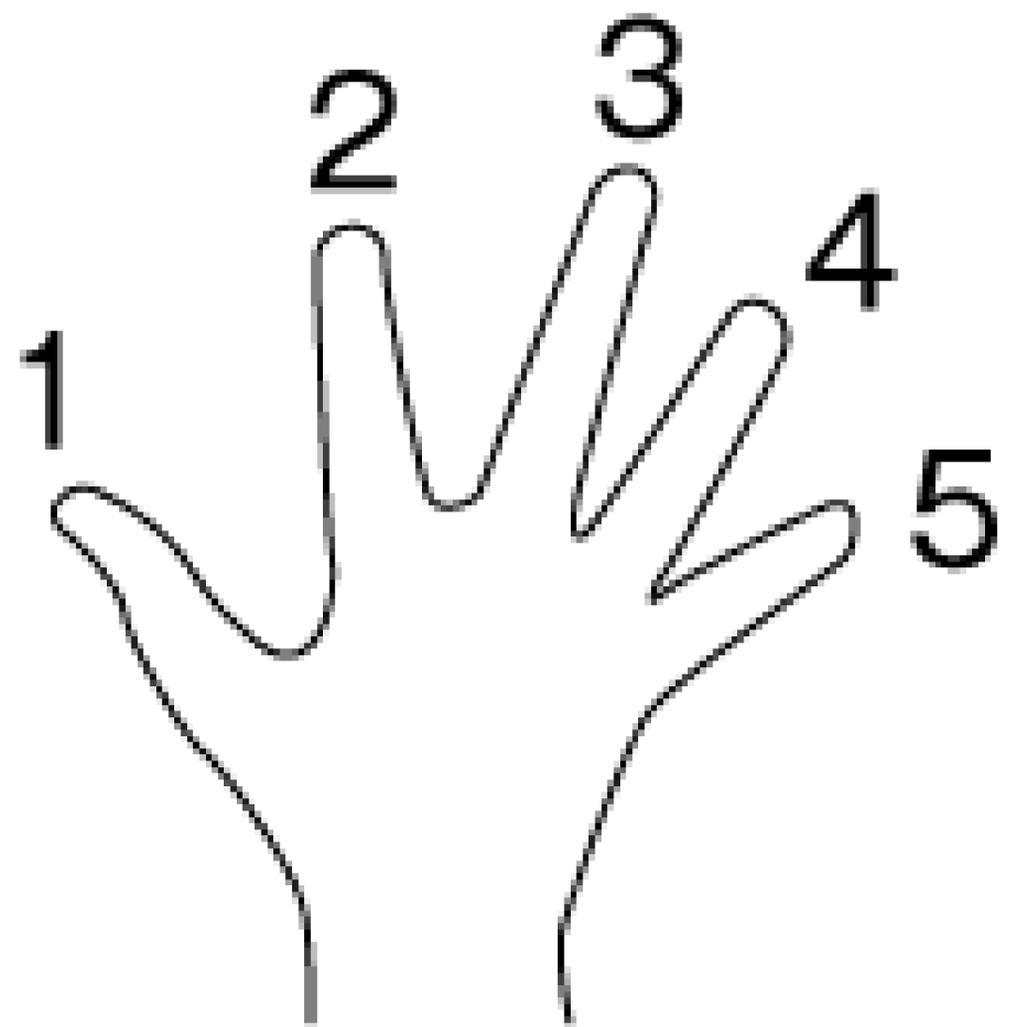


ピアノ演奏指導のポイント

3. 指番号。

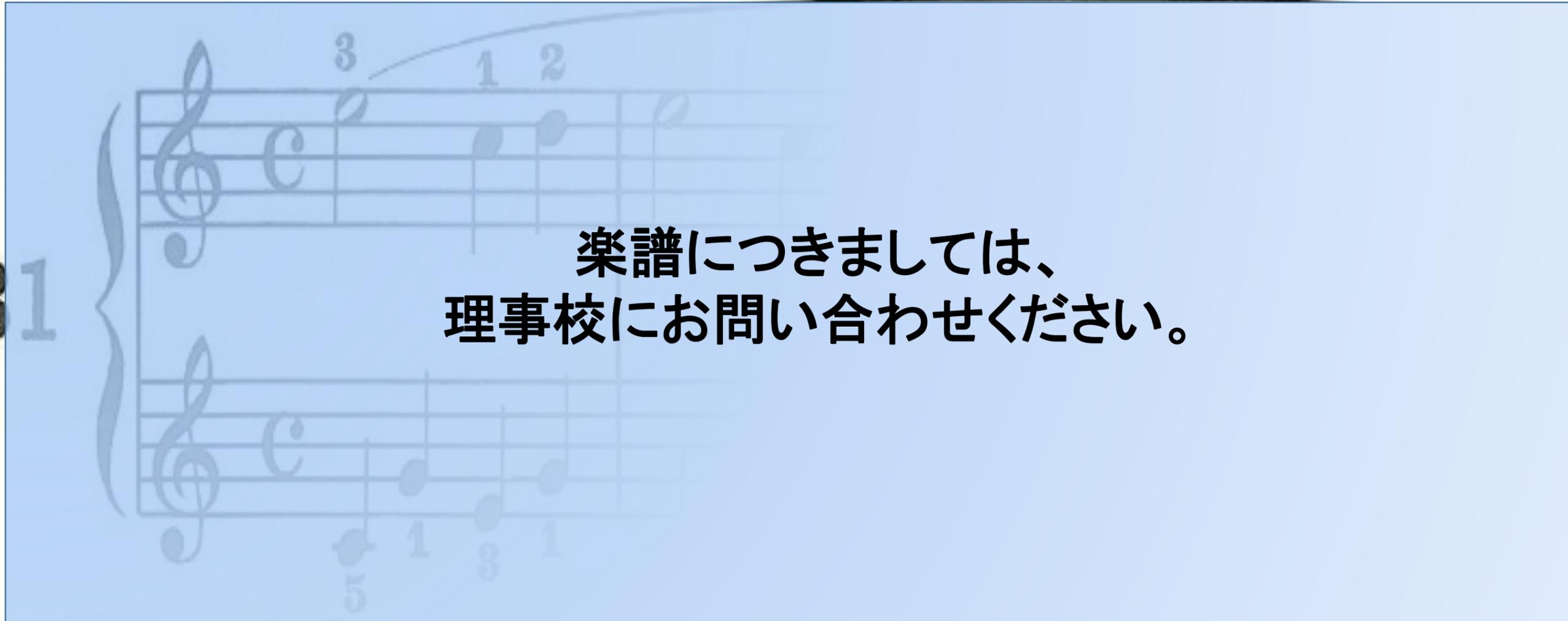


左手



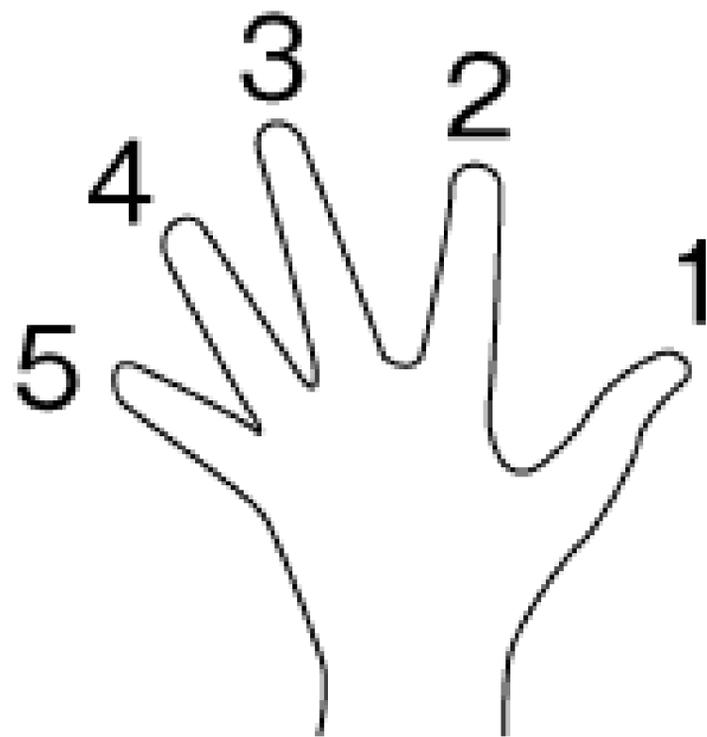
右手

31

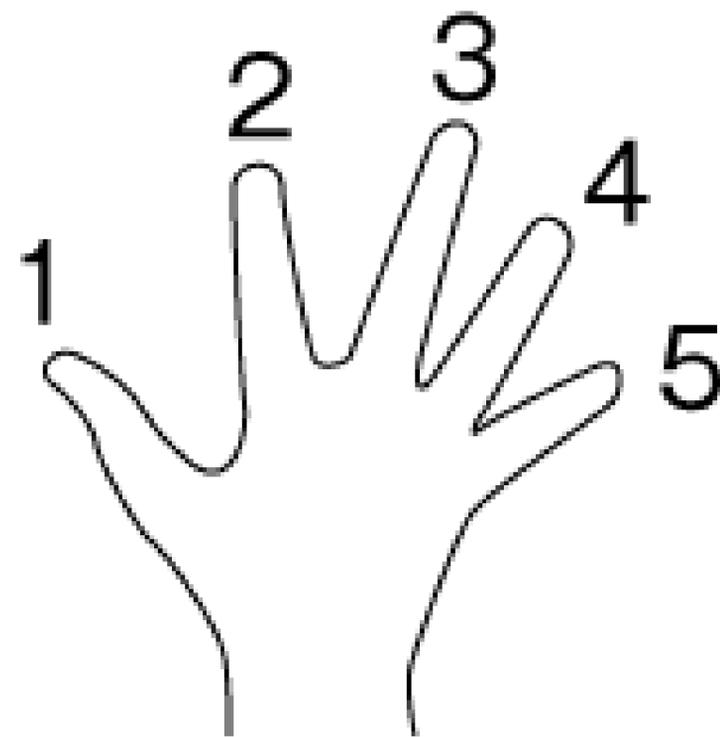


楽譜につきましては、
理事校にお問い合わせください。

legato



左手



右手

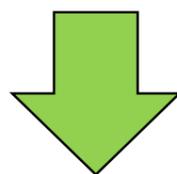


3 級



ピアノ演奏指導のポイント

4. **ブラインドタッチ。**
5. 音と音が切れないように指の離れと次の打鍵へのタイミングをつかむ。



曲のテンポが安定し、流れるような弾き方になります。



3 級



ピアノ演奏指導のポイント

6. 打鍵の**スピード**をコントロールする。
7. 右手と左手の**同時打鍵**ができるようにする。
8. それぞれの指を**同じ強さ**で弾けるようにする。
9. 音域が五指から拡大した時の**運指法**を理解させる。
(バイエルNo. 65から)

4分の4拍子
(コモンタイム)

スラー「なめらかに」

36

楽譜につきましては、
理事校にお問い合わせください。

反復記号



3 級



バイエルの内容 (No. 47まで)

○全音符、付点2分音符、2分音符、4分音符、8分音符



○全休符、2分休符、4分休符



○速度記号 Moderato、Allegretto、Comodo、Andante

○演奏記号 スラー、legato、タイ、反復記号、sempre legato、オクターブ記号



3 級



歌唱のポイント

- ・頭のとっぺんから上に引っ張られるような感じで立ち、軽くあごをひく。
- ・両足の間を軽く開き、肩や首の力を抜く
- ・楽な姿勢で軽く胸を張る
- ・顎を前に突き出さない

⑬⑤ ぞうさん

まど みちお 作詩
團 伊玖磨 作曲

符点4分音符の
長さに注意

1. ぞ う さん ぞ う さん お
2. ぞ う さん ぞ う さん だ

楽譜につきましては、
理事校にお問い合わせください。

「ぞうさん」をイメージして優しくうたいましょう



4 級



ねらい

拍子を取りながら、簡単な童謡をうたうことにより、歌唱の基礎的な表現技術を検定する。



4 級



出題例

手拍子または打楽器を打ちながら
「こいのぼり」の1番をうたいなさい。
(無伴奏とする)

2019年度 課題曲より

その他の課題曲

むすんでひらいて ぶんぶんぶん



拍子のポイント

拍子を打つ ⇒ 曲の拍子(拍)打つこと

4分の4拍子の曲であれば、

4分音符を4拍打ちながらうたう。

(リズム打ちにならないように注意する)



4 級



歌唱のポイント

歌詞やメロディをあげましょう

- ・良い姿勢で立つ。
- ・歌詞を読んでイメージをもつ。
- ・正確なリズムと音程でうたえるよう、ピアノで音を取りながら練習する。
- ・ことばやフレーズの途中でブレス(息継ぎ)をしない。
- ・ことばをはっきり発音する。
- ・相手にうたいかける(声の大きさ・表情)。
- ・はっきりと拍子を打つ。

うたう楽しさを感じると、自然と相手にうたいかけるようになります

4級採点



4 級



観点	歌唱					減点(受検態度5点の範囲)	実技得点(35点以上合格)	合否の判定
	1. 拍子が正確に打てる	2. 姿勢、発音がよい	3. リズムが正確でブレスが適正である	4. 発音がよく、正しくうたえる	5. 相手にうたいかけている			
得点	0・3・5・8・10	0・3・5・8・10	0・3・5・8・10	0・3・5・8・10	0・3・5・8・10		50	
配点	10	10	10	10	10			

♩ = 120

4分の3拍子の曲なので、1小節に4分音符を3拍うつ

4分音符 = 120速さで

楽譜につきましては、
理事校にお問い合わせください。

姿勢を正しく、拍子をとりながら、速度記号や強弱記号に留意して歌いましょう。

保育技術検定

音楽・リズム表現技術



おわり